

ノムラ・エマージング・オープン

追加型投信／海外／株式

足元の市場動向に関する運用チームのコメント

「ノムラ・エマージング・オープン」（以下、ファンドといいます。）が投資対象とする外国投資法人「ノムラ・ファンド・ソリューションズ－ノムラ・エマージング・マーケッツ・ファンド」の運用を担当するノムラ・アセットマネジメント・インターナショナル（NAMI）の運用チームの足元の市場動向に関するコメントをお伝えします。

足元の市場動向に関する運用チームのコメント

11月5日から6日のアジア時間にかけて、AI・半導体関連銘柄の株価が急落しました。この急落は、米国中間選挙の結果を受けてAI規制に対する懸念が高まったことが背景にあると考えられます。11月3日に行なわれた中間選挙では民主党が上下両院で過半数を確保しましたが、同時に行なわれた世界有数のデータセンター開発地域であるテキサス州の知事選において、民主党候補が当選したことが市場で驚きをもって受け止められました。次期テキサス州知事は、法整備が整うまでデータセンター建設の認可を停止することを表明しており、規制強化によってデータセンターの建設が遅れることで、半導体需要が鈍化するのではないかという見方が広がりました。

運用チームでは、米国のデータセンタープロジェクトの一部が遅延・停滞するリスクは否定できない一方、AI規制をめぐる議論および市場の反応は行き過ぎであるとみており、ポートフォリオの中核を担う半導体メモリ企業に対する確信度は変わっていません。なぜなら、生成AI等のAIモデルの事業者からのコンピューティング※需要を、AIデータセンター等のAIインフラでは賄いきれていない状況は変わっておらず、AIインフラやAIインフラに必要不可欠な半導体メモリに対する力強い需要は当面続くと考えているからです。また、仮に米国内でのデータセンター建設が止まったとしても、米国外で建設が行なわれる展開も十分に考えられます。AIモデルの性能向上や技術の普及がさらに進んでいく展開を想定しており、それによって将来にわたって高いコンピューティング需要は続くと考えています。

※ コンピュータを利用してデータを処理・加工する技術・プロセス

足元でSKハイニックス、サムスン電子といった半導体メモリ企業の予想PER（株価収益率）は大きく低下しており、これは現在の高い利益水準に対する持続力について市場が懐疑的に見ていることを示しています。過去、半導体メモリ業界は景気変動の影響を受けやすく、景気サイクルの中で収益が大きく変動する傾向がありましたが、半導体メモリ企業各社は足元の力強い需要を背景に供給先との間で契約の長期化を進めています。こうした動きは収益性の向上や業績の安定性につながり、今後業績に対する市場の見方が変化していく展開も十分に想定されます。

今回の急落は半導体企業全般に及んでいますが、上記の理由から、ファンドで保有する企業の業績に対する確信度は変わっておらず、企業のファンダメンタルズ（基礎的条件）からは乖離した動きだと捉えています。我々は、過去このような局面で保守的なポートフォリオへのシフトを選択したことはなく、忍耐強く自分たちの投資哲学を貫いてきました。ポジション調整が一巡すれば売り圧力は自然と収まり、今後、政策面での方向性が明確になれば株価の回復が期待できると考えています。企業による自社株買い等の動きも追い風になると考えており、中長期的には、良好なファンダメンタルズを背景に、株価は堅調さを取り戻すとみています。

上記は当資料作成時点におけるNAMIの運用チームの見解であり今後変更される場合があります。
上記は投資対象ファンドの組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

「ノムラ・エマージング・オープン」

ファンドの運用状況

基準価額の推移



期間：2026年4月21日（設定日）～2026年11月6日、日次
基準価額（分配金再投資）とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものとして計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。
したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

＊後述の【投資リスク】【当資料について】および【お申込みに際してのご留意事項】を必ずご覧ください。

「ノムラ・エマージング・オープン」

<ファンドの特色>

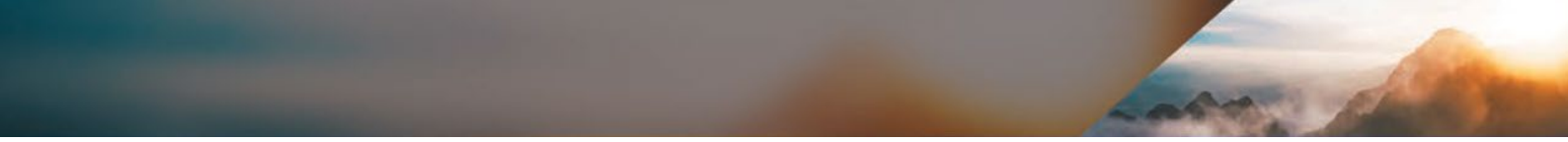
- **信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。**
- **新興国の株式を含む有価証券等を実質的な主要投資対象※とします。**
  ※「実質的な主要投資対象」とは、外国投資法人や投資信託証券を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- **外国投資法人である「ノムラ・ファンド・ソリューションズ－ノムラ・エマージング・マーケッツ・ファンド－クラスI3（円建て）」および別に定める投資信託証券（以下「指定投資信託証券」といいます。）に投資します。なお、指定投資信託証券※は新興国の株式、または残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券に投資します。**
  ※指定投資信託証券とは、投資信託説明書（交付目論見書）の追加的記載事項に記載する投資信託証券を指します。新興国の株式に投資する指定投資信託証券は、上場投資信託証券とし、資金動向等により投資する場合があります。
- **通常の状況においては、「ノムラ・ファンド・ソリューションズ－ノムラ・エマージング・マーケッツ・ファンド－クラスI3（円建て）」への投資を中心とします※が、投資比率には特に制限は設けず、各証券の収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。**
  ※通常の状況においては、「ノムラ・ファンド・ソリューションズ－ノムラ・エマージング・マーケッツ・ファンド－クラスI3（円建て）」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。
  ◆指定投資信託証券は適宜見直しを行ないます。この際、指定投資信託証券として指定されていた投資信託証券が指定から外れたり、新たな投資信託証券が指定投資信託証券として指定される場合もあります。
- **外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。**
- **ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。**

■外国投資法人「ノムラ・ファンド・ソリューションズ－ノムラ・エマージング・マーケッツ・ファンド－クラスI3（円建て）」の主な投資方針について■

・新興国の企業（新興国から収益を得ているグローバル企業等も含みます。）の中から、厳選かつ分散された株式を中心に投資を行ない、信託財産の長期的な成長を目標に運用を行なうことを基本とします。
・投資銘柄の選定にあたっては、ボトムアップアプローチを通じて、本源的価値に対して割安に取引されている、競争優位性等を有する企業を選定します。
・新興国の株式への投資割合は、ファンドの純資産総額の80%以上とします。
・フロンティア諸国（新興国よりも発展途上段階にある国）の株式へ投資する場合があります。
・新興国の株式を中心に投資を行ないますが、以下に該当する場合は、新興国以外の企業に投資する場合があります。
■新興国市場での成長機会が当該企業または当該業界の業績に影響すると運用会社が判断する場合
■新興国において適切な投資機会が存在しないと判断する業種に関するエクスポージャーを維持すべきと運用会社が判断する場合
■当該投資が運用成果の向上に寄与する可能性があると運用会社が判断する場合
・ファンドの純資産総額の合計35%を上限に、新興国の企業または世界各国の政府や政府機関などが発行する債券へ投資することがあります。ただし、通常時はファンドの純資産総額の10%以内とします。
・株式等のエクスポージャーを取得する目的、またはヘッジを目的として、デリバティブ取引を利用することがあります。
・クラスI3（円建て）は、原則として対円での為替ヘッジを目的とした為替取引を行ないません。

- **原則、毎年4月および10月の16日（休業日の場合は翌営業日）に分配を行ないます。**
  分配金額は、分配対象額の範囲内で、原則として基準価額水準等を勘案し、委託会社が決定します。
  ＊委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。



「ノムラ・エマージング・オープン」

<投資リスク>

ファンドは、外国投資証券等への投資を通じて、株式等に実質的に投資する効果を有しますので、当該株式の価格下落や、当該株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。
したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

<お申込みメモ>

●信託期間	無期限(2026年4月21日設定)
●決算日および収益分配	年2回の決算時(原則、毎年4月および10月の16日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
●ご購入価額	ご購入申込日の翌々営業日の基準価額
●ご購入単位	1万口以上1口単位(当初元本1口=1円) または1万円以上1円単位 (ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。) ※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
●ご換金価額	ご換金申込日の翌々営業日の基準価額
●お申込不可日	販売会社の営業日であっても、下記のいずれかに該当する場合には、原則、ご購入、ご換金の各お申込みができません。 ・申込日当日または申込日翌営業日がルクセンブルグの銀行の休業日の場合 ・申込日当日が以下①～⑤のうち複数に該当する場合 ・申込日翌営業日が以下①～⑤のうち複数に該当する場合 ① ニューヨーク証券取引所またはナスダック証券取引所の休業日 ② 香港取引決済所の休業日 ③ 台湾証券取引所の休業日 ④ 韓国証券取引所の休業日 ⑤ ボンベイ証券取引所またはインドのナショナル証券取引所の休業日
●課税関係	個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、NISA(少額投資非課税制度)の適用対象ファンドにおいてNISAを利用した場合には課税されません。 ファンドは、NISAの「成長投資枠」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。 なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

<当ファンドに係る費用>

(2026年11月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 ＊詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.188%(税抜年1.08%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 〇実質的にご負担いただく信託報酬率(注) 年1.738% 程度(税込) (注)ファンドが投資対象とする外国投資証券の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。 ※ファンドがETFに投資する場合は、上記の信託報酬に加え、投資するETFに関連する費用がかかりますが投資するETFとその比率があらかじめ定まっていないため記載することができません。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額 (ご換金時)	ありません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

<当資料について> ●当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。●当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。●当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

<お申込みに際してのご留意事項> ●ファンドは、元金が保証されているものではありません。●ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。●ファンドの分配金は、投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。**●お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。**

お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は

NOMURA
野村證券

商　　号:野村證券株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第142号
加入協会:日本証券業協会／一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人金融先物取引業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会／
一般社団法人日本STO協会

設定・運用は

NOMURA
野村アセットマネジメント

商　　号:野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第373号
加入協会:一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先:
野村アセットマネジメント株式会社
●サポートダイヤル
0120-753104 <受付時間>営業日の午前9時～午後5時
●ホームページ
https://www.nomura-am.co.jp/